

よりん彩 活動支援事業

「太一車が支えるアフリカ農業から男女共同参画を考える」

男女共同参画と地域資源発掘活動セミナー

太一車の 国際貢献・地域開発が 日本を元気に！

・アフリカにおいて、JICA青年海外協力隊として「太一車」を活用した稲作指導に従事し、重労働から解放された女性の社会進出の一助となった取組を経験した講師から、アフリカ農業の現状と女性の置かれた環境や太一車の導入による変化などについて具体的な話を伺い、国際的な視野に立った男女共同参画の取組を学ぶとともに、地域の偉人である中井太一郎の功績を知り、地域を元気にする機運醸成を図ります。

○農業・稲作・太一車・地域おこし・農耕文化/芸術・男女共同参画・農機具開発・農業経済・国際交流など、セミナーと交流に参加ください。



田口 大志

(たぐち たいし) さん

1993年埼玉県生まれ

日本大学 経済学部 産業経営学科卒業

在学中ゼミで出場したビジネスコンテストで

“日本の観光資源をマネジメントする”というタイトルの発表で決勝まで進出

青年海外協力隊としてアフリカのウガンダ共和国に赴任。コミュニティ開発隊員として稲作農家の収入向上支援、及び農作物加工や様々な形での地域開発。

その際、太一車(Push Weeder)を利用しSRIという農法を試して稲作を行う。

帰国後、群馬の会社に勤めた後、広島大学大学院国際協力研究科にて地域開発・農業経済ゼミなどで活動中



太一車の様子：JICA資料より

日時：2019年5月15日(水) 13:30 ~ 15:00

会場：倉吉未来中心 セミナールーム1

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5

電話番号 0858-23-5390

主催：鳥取県倉吉市小鴨地区振興協議会(太一車歴史文化部会)

セミナー問合せ先：太一車歴史文化部会 部会長 北村隆雄 携帯090-1189-2389

幸せな子どもを増やすために

講演「～子どもの今を考える～」

落ち着きがない、イライラが激しい、学校に行かれない、落ち込んでいる、人間関係で悩んでいる、不安が強い、頑張っても成績があがらない……などのさまざまな症状のお子さんのためのお話です。



講師 **さかの まり**
坂野真理さん
虹の森クリニック院長

【プロフィール】

日本医科大学医学部卒業。東京大学医学部附属病院小児科に入局し、医局派遣先（亀田総合病院、都立墨東病院）で研修後、公益財団法人松下政経塾第26期生として入塾。卒塾後、鳥取県にある医療福祉センター倉吉病院精神科にて、児童思春期外来を担当。以後、7年に渡り児童精神科分野を中心に診療。2015年より東京大学医学部附属病院こころの発達診療部。2016年より英国キングスカレッジロンドンのInstitute of Psychiatry, Psychology & Neuroscienceに1年間留学し、修士号取得。2018年5月に鳥取県倉吉市にて虹の森クリニックを開業。

日時：**8月18日（日）** 13:30～15:30（受付13:00～）

場所：**琴浦町まなびタウンとうはく 4F多目的ホール**

琴浦町徳万 266-5（電話 0858-52-1111）

○託児行います。要申込。対象：満1歳～未就学児。

○手話通話あります。

参加無料

主催：琴浦町男女共同参画推進会議 後援：琴浦町・琴浦町教育委員会

問合せ：託児申込 琴浦町男女共同参画推進会議

（電話 琴浦町企画政策課内 0858-52-1708 ファクス 0858-49-0000）

よりん彩活動支援事業公開講座
大山小学校PTA 人権教育推進委員会

誰もが 自分らしく 生きる

～ハッピーな子育て親育て～

ホリスティック教育研究所の金香百合先生をお招きして、親子で聴ける講演会を開催します。自尊感情の高め方、マイノリティ、男女共生、柔軟に人間的に生きていくにはなど、エッセンスが満載！悩みのない親はいません。子育てのヒント、きっとここに 있습니다。ご参加お待ちしております！

2019年9月5日（木）無料
大山小学校体育館（大山町佐摩334）

14：15 開場

14：45～15：45

講師：金 香百合先生
（プロフィールは裏面に記載）

参加ご希望のかたは、駐車場に限りがあるため
9月2日までに事前のお申込みが必要です。
お問合せ・お申込みは0859-53-3104（教頭 瀬尾まで）

ホリスティック教育研究所

きむ か ゆ り 金 香 百 合 さ ん



大阪生まれの在日コリアン3世。関西学院大学卒業後に就職した公益財団法人大阪YWCAにおいて、女性・子ども・高齢者・障がい者・多文化などの活動に関わる。阪神大震災におけるこころのケアに取り組んだことを期に、大阪女子大学大学院でホリスティック教育を学ぶ。自尊感情育成を土台に、女性のリーダーシップ養成、エンパワメント・トレーニングを全国各地の小校、中学校、高校、大学や社会教育の現場において実施している。

<現在>

HEALホリスティック教育実践研究所所長
日本ホリスティック教育協会共同代表
鳥取県人権文化センター客員研究員
大阪府人権教育推進懇話会委員
大阪府在日外国人問題有識者会議委員

大山小学校の取りくみとして

一度講演を聴いたら、もっと聴きたくなる！金先生の講演会はきっと沢山のみんなのヒントになり、力になる！そんな思いから今回の企画が始まりました。どうぞこの機会に、講演会にご参加くだされば幸いです。この講演会は、鳥取県男女共同参画センターよりん彩の活動絵支援事業として開催されます。

人権教育推進委員会 部員一同

共に認め合い互いに支えあい、誰もが楽しめるコンサート

第13回 みんなの

バリアフリーコンサート

in くらよし 2019

10月19日 土

開 場 13:30 開 演 14:00

入場無料 ~15:15

出演者

齋藤友紀	フルート
小林圭子	バイオリン
須々木竜紀	チェロ
神庭智子	コントラバス
小椋美香子	ソプラノ
稲毛麻紀	ピアノ

倉吉未来中心 小ホール

演奏曲目(予定)

♪ ミッキーマウス・マーチ
♪ 赤とんぼ
♪ アメージンググレース 他
楽しい歌とおはなしもあります!

★障がいのある人たちや家族の方に、生の音楽を聴いていただきたいとの思いから始まった♪バリアフリーコンサート♪ 今年13回目を迎えます。

★このコンサートは、地域で暮らす誰もが(男女はもちろん障がいの有無、赤ちゃん高齢者も)集い、音楽を通じてその存在を知り、認め合い、共生社会を体験できる場です。

★誰でも参加いただけるコンサートです。お子様連れのパパ、ママもいらっしやい!

主 催
問合せ先

倉吉市肢体不自由児・者父母の会
いかだつ 090-3638-5276(携帯)

よりん彩活動支援事業補助金公開講座

出演者のプロフィール

齋藤友紀（さいとう ゆき）

フルート

桐朋学園大学卒業、同研究科修了。ジュリアード音楽院インターナショナルマスタークラス終了。2006年にチェコ・チェンバーオーケストラとの共演でヨーロッパデビュー。以後ベルリン交響楽団、サンクトペテルブルグ交響楽団、コソボフィルハーモニー交響楽団などの海外オーケストラとの共演を重ね、またチェコ、ドイツなどでコンサートに出演。また、国内で定期的に行っているトーク付のコンサートは『クラシックファンでなくても気軽に楽しめるコンサート』として大好評で、演奏のみならず『トーク』のファンも多い。またボランティア演奏活動にも積極的に取り組んでいる。2006年国際芸術連盟音楽賞受賞。

稲毛麻紀（いなげ まき）

ピアノ

武蔵野音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業後。お茶の水女子大大学院ピアノ演奏学講座修了。ピアノを新田恵理子、堺康馬 A. ウェーバー・ジンケの各氏に師事。これまでアザレアのまち音楽祭のサロンコンサートやオープニング・コンサートのピアノ・コンチェルト等に出演。現在、合唱団のピアニスト、移動わらべ館童謡・唱歌推進員、鳥取短期大学非常勤講師を務める。鳥取オペラ協会ピアニスト。

神庭智子（かんばん さとこ）

コントラバス

武蔵野音楽大学卒業。コントラバスをツオルト・ティバイ氏、黒木岩寿氏に師事。室内楽をカールマン・ベルケシュ氏に師事。室内楽セミナー「秋吉台の響き」2015・2016 マスターコース受講。2011年、2014年日本クラシック音楽コンクール第5位入賞。現在、オーケストラ、室内楽に加え、コントラバスソロの演奏活動を行っている。2015年7月米子管弦楽団とクーセヴィツキーのコントラバス協奏曲を共演。鳥取市出身、米子市在住。

小林圭子（こばやし けいこ）

バイオリン

鳥取県に4名いる日本音楽療法学会認定音楽療法士として、倉吉市子育て応援セミナーや公民館、幼稚園・保育園主催の音楽療法講座の講師やバイオリンの演奏を行う。倉吉ジュニアオーケストラの指導や各地での「第九」の演奏にも参加。現在までにバイオリンを山田衛生、玉井洋子、鄭英徳各氏に師事。

須々木竜紀（すすき たつのり）

チェロ

仕事の傍ら、アマチュアのチェロ弾きとして独自の活動を模索しながら、近畿・中四国各地で演奏活動に勤しんできた。現在、作曲家 新倉健（鳥取大学教授）へ委嘱した朗読と音楽による「音の絵本」シリーズの公演に情熱を傾けており、淀江さなめホールの「星空コンサート」や瀬戸内国際芸術祭などで取り上げられている。チェロを N. ナガノ、L. カンタ、室内楽を深山尚久の各氏に師事。

小椋美香子（おぐら みかこ）

ソプラノ歌手

作陽音楽大学声楽科卒業。同大学専攻科修了。オペラマイスタークラス研究生課程修了。船瀬幸子、西内玲、フォルカ・レニツケ、小松英典、吉田旅人、平野弘子の各氏に師事。鳥取オペラ協会の様々な公演に出演。2010年「フィガロの結婚」で4度目のスザンナ役を演じ、好評を得る。アザレアのまち音楽祭、山陰の名手たち等に出演する他、県内外で童謡コンサートも行い、またこの頃はエレクトーン奏者や、キーボード奏者との共演、パステルアートとのコラボレーション等新しい取り組みも楽しんでいる。米子市文化奨励賞受賞。NB合唱団指導者、わらべ館、童謡・唱歌推進員、鳥取オペラ協会理事。



子どもアドボカシーとは、「子どもの声が十分に大人に届いてその子の生活に関わる決定にその子の意見が影響を与えられるようにする支援」、「子どもが自信をもって意見を表明できるようにする支援」です。具体的にどのような活動なのか、ワークショップも体験しながら、子どもアドボカシーについて学び、感じ、考えあいましょう。

子どもアドボカシーってなあに？ 子どもたちの声を社会に届けるためにー

講師 **栄留 里美** (えいどめ さとみ) さん

(大分大学福祉健康科学部助教)

日時 **11月23日(土) 13:30~15:30**

場所 **伯耆しあわせの郷大研修室**

定員 **80名**

参加費 **無料**

申込方法

託児を希望される方は必ず11/8(金)までに申込をして下さい。参加申込は11/20(水)まで受け付けています。

鳥取県生協組合員活動グループ(月~金9時から17時)

TEL: **0858-85-0019**

主催: 平和グループ「プワン」 共催: 鳥取県生協中部エリア会
子どもと女性のエンパワメントe・らぼ・とっとりCAP